



大宮みちのこ保育園

2019年12月2日発行

今年も残すところ1か月となりましたね。寒い日が続き、大人にとっては辛い季節ですが…「子どもは風の子」という言葉通り、寒さに負けず外遊びを楽しむ子どもたち！「外に出るよ！」と声をかけると、嬉しそうに準備をしています。

くま組のプームはこおり鬼！団地の公園や屋上に行くと、全員で楽しんでいます。鬼に捕まって氷になっても、仲間に助けてもらえば復活できるので、「助けてー！こっちこっち！」と元気な声が聞こえてきます。

また、最近は、出来る事がどんどん増え、自信がついてきたように感じます。保育士に言われなくても、脱いだ衣服を畳める子が増えてきました。お昼寝後に、自分の布団を畳む、靴下をクルリンと一つにまとめることなどにも挑戦しています！難しいこともやってみようとチャレンジし、出来た時の達成感を味わえるように見守っています。出来ないときは、「手伝ってください。」と自分で言いに行くことも大切です。出来た嬉しさから、「次も頑張ろう！」と意欲に繋げていきたいと思っています。



●保育士体験ありがとうございました●

9月から行っていた保育士体験ですが、全員の家庭にご参加いただきました！ありがとうございました。

子どもたちも、パパ先生、ママ先生が来てくれるのが嬉しかったようで、「次は誰のママ先生がくるの？」「ぼくのパパ先生はいつ来るの？」と保育士に聞いていました。

体験した保護者からは、「お友だちと関わっていてよかった。」「家では野菜を全然食べないのに、保育園では食べていて驚いた！」等の声をいただきました。

面談ではお子様の家庭での様子も聞くことができ、こちらも良い機会となりました。

かばんに、家庭からのおもちゃを入れてきているお子様がいますが、壊れてしまったり、小さいクラスのお子様が悪く口に入れてしまうこともありますので、持ってこないようにお願いいたします。

